



2022年3月期 第1四半期 決算参考資料

2021年7月30日（金）

証券コード：2875

 **東洋水産株式会社**
TOYO SUISAN

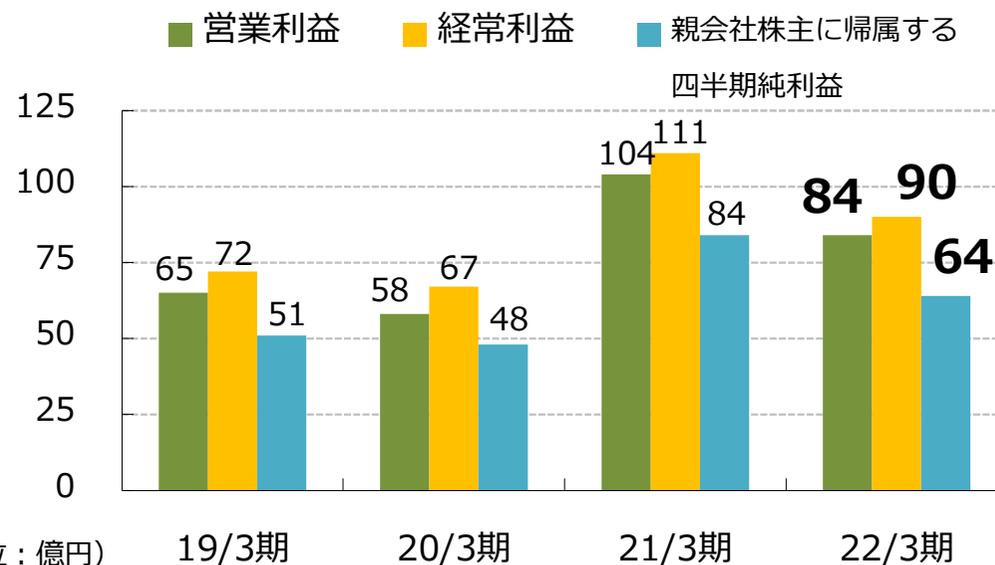
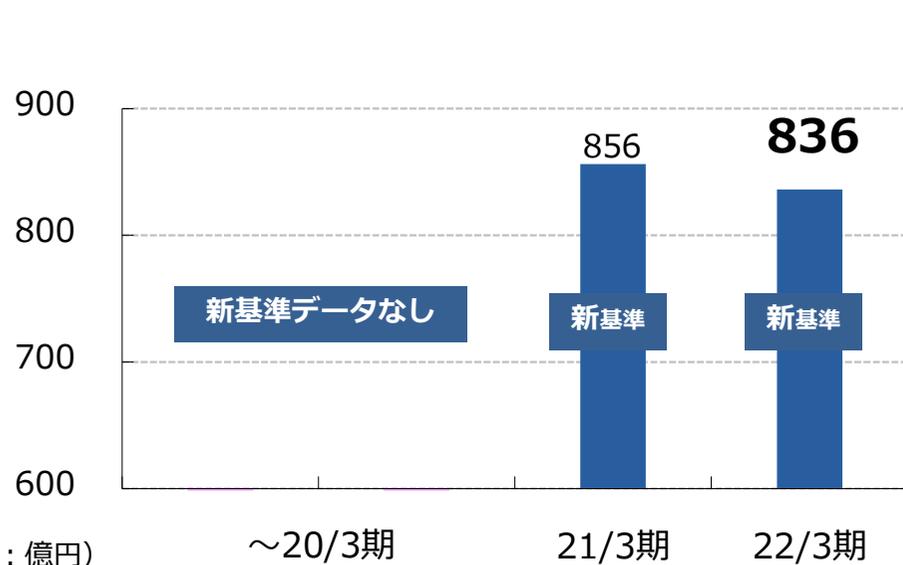


第1四半期 連結業績（新収益認識基準）



単位：億円	21/3期	22/3期	前期差	前期比
■ 売上高	856	836	△20	97.7%
■ 営業利益	104	84	△20	80.9%
営業利益率	12.1%	10.0%		
■ 経常利益	111	90	△21	81.3%
■ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	84	64	△20	76.7%
為替レート（米ドル/円）	107.71	110.61		

※ 当期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用し、21/3期は遡及適用して表示





第1四半期 売上高の状況



単位：億円	21/3期	22/3期	前期差	前期比	
連結売上高	856	836	△20	97.7%	
■水産食品事業	67	62	△5	93.5%	外出自粛等による影響で、食品宅配事業向けの販売等が伸長したものの、コンビニエンスストア向けの販売量が減少したこと等により、減収
■海外即席麺事業	237	242	+5	102.0%	米国では前期の急激な需要増の反動もあり、主力商品が減収したものの、メキシコでは主力のカップ麺、袋麺ともに好調に推移したことにより、増収
(百万ドル)	220	218	△2	99.3%	
■国内即席麺事業	226	211	△15	93.7%	カップ麺は「MARUCHAN QTTA」シリーズが好調に推移したものの、カップ麺全体では減収。袋麺は「マルちゃん正麺」シリーズ中心に拡売に努めたものの、減収
■低温食品事業	143	133	△10	92.4%	外出自粛等による影響で、外食向け等の業務用商品の販売が引き続き縮小傾向。市販用商品では主力商品の「マルちゃん焼きそば3人前」シリーズを中心に拡売に努めたものの、減収
■加工食品事業	44	44	0	100.6%	米飯は主力の「あったかごはん」等の白飯シリーズを中心に堅調に推移したものの、米飯全体では減収。フリーズドライスープは「素材のチカラ」シリーズ等が好調に推移したことにより、増収
■冷蔵事業	54	55	+1	101.9%	外出自粛等による影響で、冷凍食品や農産物の入出庫量が増加。また、宅配の付帯作業等の取扱いも堅調に推移したことにより、増収
■その他	85	89	+4	104.1%	弁当・惣菜事業が増収



単位：億円	21/3期	22/3期	前期差	前期比	
連結営業利益	104	84	△20	80.9%	
■水産食品事業	2	1	△1	62.1%	魚卵の原価率改善による増益はあったものの、マグロの原材料価格高騰等により、減益
■海外即席麺事業	46	29	△17	63.3%	販売促進費の抑制等はあったものの、主原料価格上昇による原材料費の増加、運賃単価上昇による物流費の増加等により、減益
(百万ドル)	43	26	△17	61.7%	
■国内即席麺事業	35	27	△8	76.2%	人件費等の減少はあったものの、販売促進費等の増加により、減益
■低温食品事業	20	18	△2	91.7%	売上高の減少等により、減益
■加工食品事業	△2	△1	+1	↑	売上高の増加、人件費の減少等により、損失幅は改善
■冷蔵事業	3	7	+4	254.2%	省エネ効果による動力費の減少等により、増益
■その他	2	4	+2	184.7%	弁当・惣菜事業の売上高増加等により、増益
(調整額)	△2	△1	+1		



第1四半期 セグメント別利益増減要因



国内即席麺

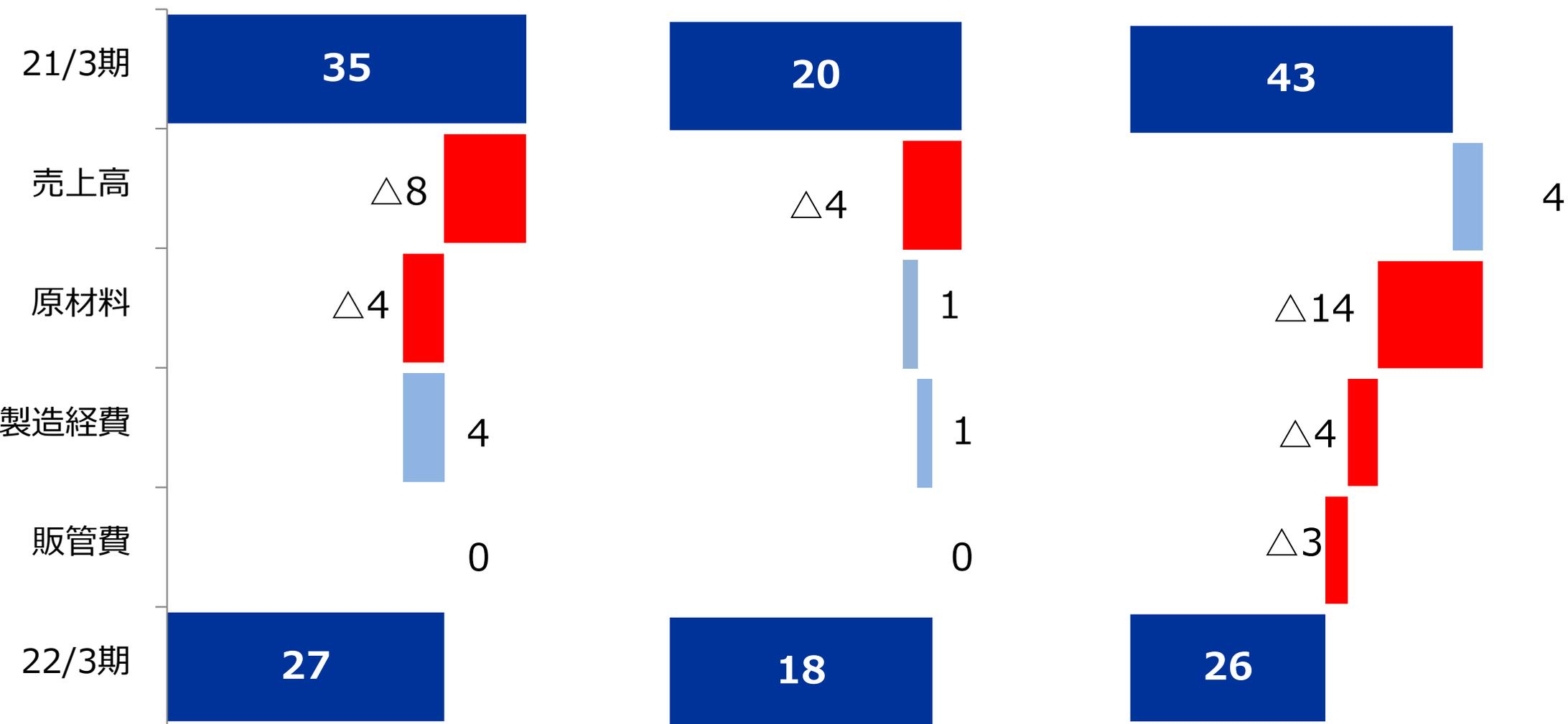
(単位：億円)

低温食品

(単位：億円)

海外即席麺

(単位：百万ドル)





セグメント別業績・業績予想



(百万円)	21/3期			22/3期			
	1 Q	1 Q	前期比	上期予想	前期比	通期予想	前期比
為替 (USD)	107.71	110.61	-	110.00	-	110.00	-
売上高	85,638	83,640	98%	171,500	103%	353,500	104%
水産食品事業	6,672	6,238	93%	12,800	102%	26,300	106%
海外即席麺事業	23,682	24,159	102%	48,500	109%	102,600	109%
(百万ドル)	220	218	99%	441	105%	932	110%
国内即席麺事業	22,565	21,135	94%	43,600	99%	96,600	101%
低温食品事業	14,348	13,260	92%	27,900	99%	52,000	99%
加工食品事業	4,396	4,421	101%	9,400	106%	20,000	108%
冷蔵事業	5,389	5,490	102%	10,900	100%	21,300	101%
その他事業	8,584	8,934	104%	18,400	103%	34,700	103%
調整額	0	0	-	0	-	0	-
営業利益	10,379	8,399	81%	15,000	83%	33,500	92%
水産食品事業	213	132	62%	100	55%	200	↑
海外即席麺事業	4,599	2,912	63%	5,700	73%	13,500	84%
(百万ドル)	43	26	62%	52	70%	123	85%
国内即席麺事業	3,495	2,665	76%	4,600	76%	12,000	90%
低温食品事業	2,009	1,843	92%	3,600	96%	6,100	89%
加工食品事業	-182	-67	↑	-200	↑	-200	↑
冷蔵事業	273	694	254%	1,000	157%	1,900	151%
その他事業	208	384	185%	700	131%	800	161%
調整額	-237	-165	↑	-500	↓	-800	↓
営業利益率	12.1%	10.0%	-	8.7%	-	9.5%	-
水産食品事業	3.2%	2.1%	-	0.8%	-	0.8%	-
海外即席麺事業	19.4%	12.1%	-	11.8%	-	13.2%	-
国内即席麺事業	15.5%	12.6%	-	10.6%	-	12.4%	-
低温食品事業	14.0%	13.9%	-	12.9%	-	11.7%	-
加工食品事業	-4.1%	-1.5%	-	-2.1%	-	-1.0%	-
冷蔵事業	5.1%	12.6%	-	9.2%	-	8.9%	-
その他事業	2.4%	4.3%	-	3.8%	-	2.3%	-



Smiles for All.

すべては、笑顔のために。

当資料取扱い上のご注意

- ・当資料の金額は、四捨五入で表示しております。
- ・セグメント別売上高、営業利益の合計との差異は、「その他」、「調整額」にて調整しております。



東洋水産株式会社